

## みずほマーケット・トピック(2023 年 8 月 25 日)

## 内容 1. 為替相場の動向

## 2. 来週の注目材料

※誠に恐れ入りますが、「3. 本日のトピック」はお休みさせていただきます。

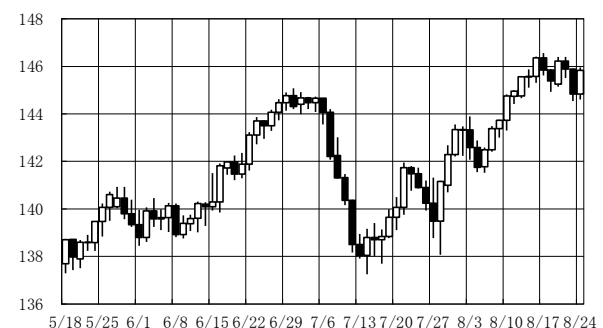
## 1. 為替相場の動向(関連レポート:「みずほ Customer Desk Report」、「今週の為替相場見通し」)

- 今週のドル/円相場は、米長期金利が昨年の高値を更新する流れに合わせ上昇した後、下に往って来いとなった。週初21日、145.33円でオープンしたドル/円は、ドル高・人民元安につれ小幅に上昇。海外時間は、良好な市場心理から米金利が上昇する中、146円台半ばに続伸した。22日、ドル/円は米金利続伸に合わせ一時週高値となる146.42円に続伸も、「日銀総裁と首相が会談」とのヘッドラインを受けた円買いもあり、145円台に反落した。海外時間は米金利動向につれ上下も、145円台後半をメインとしたレンジ推移にとどまった。23日、ドル/円は米金利低下を受け、145円台後半でじり安推移。海外時間は米8月製造業/非製造業PMI(速報)の軟調な結果を背景に、米金利動向につれる格好で一時週安値となる144.55円まで下押しした。24日、ドル/円はアジア株が堅調推移する中、145円台前半へじり高推移。海外時間は米新規失業保険申請件数の良好な結果を受け、米金利上昇につれ146円に向け上昇する展開となった。本日のドル/円は、引き続き146円付近での取引となっている。
- 今週のユーロ/ドルは、ユーロ圏の景気失速感が意識される中、下落した。週初21日、1.0875でオープンしたユーロ/ドルは、欧州株の堅調推移を横目に、一時1.09台に乗せた。22日、ユーロ/ドルは、欧州株の続伸を受け一時週高値となる1.0930まで上値を伸ばすも、その後は独金利低下に合わせ1.08台半ばに反落した。23日、ユーロ/ドルは、ユーロ圏8月製造業/非製造業PMI(速報)の弱い結果を受け、独金利動向につれ1.0802に急落も、NY時間には米金利低下を受け、1.08台後半に値を戻した。24日、ユーロ/ドルは、堅調な米労働指標を受けた米金利上昇を背景に、1.08台前半に下落した。本日のユーロ/ドルは、ドル買い相場が続く中、週安値を更新しながらの取引となっている。

## 今週のおもな金融市場動向(出所:ブルームバーグ、みずほ銀行)

|              |          | 前週末       | 今 週       |           |           |           |
|--------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|              |          | 8/18(Fri) | 8/21(Mon) | 8/22(Tue) | 8/23(Wed) | 8/24(Thu) |
| ドル/円         | 東京9:00   | 145.69    | 145.33    | 146.24    | 145.79    | 144.71    |
|              | High     | 145.88    | 146.40    | 146.42    | 145.84    | 145.96    |
|              | Low      | 144.93    | 145.15    | 145.50    | 144.55    | 144.61    |
|              | NY 17:00 | 145.41    | 146.24    | 145.89    | 144.85    | 145.84    |
| ユーロ/ドル       | 東京9:00   | 1.0874    | 1.0875    | 1.0896    | 1.0846    | 1.0865    |
|              | High     | 1.0894    | 1.0913    | 1.0930    | 1.0872    | 1.0876    |
|              | Low      | 1.0845    | 1.0871    | 1.0833    | 1.0802    | 1.0805    |
|              | NY 17:00 | 1.0873    | 1.0896    | 1.0845    | 1.0865    | 1.0810    |
| ユーロ/円        | 東京9:00   | 158.40    | 158.01    | 159.39    | 158.09    | 157.23    |
|              | High     | 158.55    | 159.38    | 159.49    | 158.35    | 158.04    |
|              | Low      | 157.68    | 157.88    | 158.10    | 156.89    | 157.14    |
|              | NY 17:00 | 158.01    | 159.28    | 158.30    | 157.41    | 157.63    |
| 日経平均株価       |          | 31,450.76 | 31,565.64 | 31,856.71 | 32,010.26 | 32,287.21 |
| TOPIX        |          | 2,237.29  | 2,241.49  | 2,265.71  | 2,277.05  | 2,286.59  |
| NYダウ工業株30種平均 |          | 34,500.66 | 34,463.69 | 34,288.83 | 34,472.98 | 34,099.42 |
| NASDAQ       |          | 13,290.78 | 13,497.59 | 13,505.87 | 13,721.03 | 13,463.97 |
| 日本10年債       |          | 0.62%     | 0.64%     | 0.67%     | 0.67%     | 0.64%     |
| 米国10年債       |          | 4.25%     | 4.34%     | 4.33%     | 4.19%     | 4.24%     |
| 原油価格(WTI)    |          | 80.66     | 80.12     | 79.64     | 78.89     | 79.05     |
| 金(NY)        |          | 1,916.50  | 1,923.00  | 1,926.00  | 1,948.10  | 1,947.10  |

## ドル/円相場の動向



## ユーロ/ドル相場の動向



## 2. 来週の注目材料

- 米国では、9月1日(金)に8月雇用統計が公表予定となっている。7月の結果は、非農業部門雇用者数が+18.7万人(前月比、以下同様)と6月(+18.5万人)を上回るも、市場予想の+20.0万人は下回った。民間サービス部門が+15.4万人と増勢を加速、医療や金融、卸売などで大きく増加。他方、民間財部門や政府部門では増勢が鈍化。片や、失業率は3.5%と、6月の3.6%から低下した。一方、平均時給は+0.4%と6月から横ばいも、市場予想の+0.3%を上回った。強弱入り混じる結果だが、賃金上昇圧力は明確に落ち着いてはいない。なお、8月の結果に関しブルームバーグの事前予想では、非農業部門雇用者数を+16.8万人、失業率を3.5%、平均時給を+0.3%と見込んでいる。
- 欧州では、31日(木)にユーロ圏8月消費者物価指数(HICP、速報)が公表予定。7月の結果(確報)は総合ベースで+5.3%(前年比、以下同様)と6月の+5.5%からは伸びが鈍化した。一方、エネルギー、食料品、アルコール、タバコを除いたコアベースでは+5.5%と前月から横ばい推移。コアの騰勢には昨年ドイツで行われた公共交通料金引き下げの反動が寄与しているものと考えられ、この影響は8月にかけて残存する見込みであり、今回のコア指数も高止まりが懸念される。なお、ブルームバーグの事前予想では、8月の結果(速報)に関し、総合ベースで+5.0%、コアベースで+5.2%と見込んでいる。

|          | 本 邦                                                                                     | 海 外                                                                                                                                            |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8月25日(金) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月東京消費者物価指数</li> <li>・7月企業向けサービス価格指数</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・独4～6月期GDP(確報)</li> <li>・独8月IFO企業景況感指数</li> <li>・米8月ミシガン大学消費者マインド(確報)</li> <li>・米パウエルFRB議長講演</li> </ul> |
| 28日(月)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月景気動向指数(確報)</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・米8月ダラス連銀製造業活動指数</li> </ul>                                                                             |
| 29日(火)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月失業率/有効求人倍率</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・独9月GfK消費者信頼感</li> <li>・米6月FHFA住宅価格指数</li> <li>・米7月JOLT求人件数</li> <li>・米8月コンファレンスボード消費者信頼感</li> </ul>    |
| 30日(水)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月消費者態度指数</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーロ圏8月消費者信頼感(確報)</li> <li>・独8月消費者物価指数(速報)</li> <li>・米4～6月期GDP(確報)</li> </ul>                           |
| 31日(木)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月小売売上高</li> <li>・7月鉱工業生産(速報)</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーロ圏8月消費者物価指数(速報)</li> <li>・ユーロ圏7月失業率</li> <li>・米7月個人所得/支出</li> <li>・米7月個人消費支出デフレーター</li> </ul>        |
| 9月1日(金)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4～6月期設備投資</li> <li>・8月製造業PMI(確報)</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーロ圏8月製造業PMI(確報)</li> <li>・米8月雇用統計</li> <li>・米8月製造業PMI(確報)</li> <li>・米8月ISM製造業景気指数</li> </ul>          |

## 【当面の主要行事日程(2023年8月～)】

ECB政策理事会(9月14日、10月26日、12月14日)

FOMC(9月19～20日、10月31日～11月1日、12月12～13日)

日銀金融政策決定会合(9月21～22日、10月30～31日、12月18～19日)

金融市場部

チーフマーケット・エコノミスト

唐鎌大輔(TEL:03-3242-7065)

[daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp](mailto:daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

バックナンバーをご希望の方は以下のサイトからお取り頂くことも可能です  
<http://www.mizuhoobank.co.jp/forex/egon.html> (Archives) [http://www.mizuhoobank.co.jp/forex/egon\\_backnumber.html](http://www.mizuhoobank.co.jp/forex/egon_backnumber.html)

| 発行年月日      | 過去6か月のタイトル                                  |
|------------|---------------------------------------------|
| 2023年8月24日 | ユーロ圏経済の悪化とユーロ相場の現状                          |
| 2023年8月23日 | なぜ購買力平価は使えなくなっているのか                         |
| 2023年8月22日 | 力強さが続くユーロ圏の雇用・賃金情勢                          |
| 2023年8月21日 | 「持たざるリスク」に直面する日本の家計部門                       |
| 2023年8月18日 | 週末版(本邦7月貿易収支を受けて～中国不振が阻害する収支改善～)            |
| 2023年8月17日 | 本邦4～6月期GDPの読み方～冴えない内需～                      |
| 2023年8月15日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年7月分)                 |
|            | 年初来安値で確認する円の立ち現在地                           |
| 2023年8月14日 | 再投資柔軟化から1年～フランスに並んだイタリア～                    |
| 2023年8月10日 | 週末版(アマゾン「プライム」値上げの意味するもの～デジタルサービスへの外貨流出～)   |
| 2023年8月9日  | 緩和持続を約束する実質賃金の低迷～円安の余韻～                     |
| 2023年8月8日  | 23年上半期の国際収支統計を受けて～CFベースでは赤字～                |
| 2023年8月7日  | マイナス金利解除の実現可能性～日銀に迫る円売りゲーム～                 |
| 2023年8月4日  | 週末版                                         |
| 2023年8月2日  | ユーロ圏経済の近況～経済・物価情勢はECBハト派化を示唆～               |
| 2023年7月31日 | 日銀会合を終えて～今後の課題は「円売りによる挑発」～                  |
| 2023年7月28日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～急速に薄らいだタカ派色～)              |
| 2023年7月27日 | FOMC(7月25～26日)を終えて～現状維持に備え～                 |
| 2023年7月25日 | 日銀金融政策決定会合(7月27～28日)プレビュー                   |
| 2023年7月21日 | 週末版(正常化が近づくインバウンド需要～労働で稼いだ外貨はどこへ行くのか……)     |
| 2023年7月20日 | 23年上半期の貿易収支を受けて～構造変化を直視～                    |
| 2023年7月19日 | 残る円安・資源高の余波～物価「変化率」だけでなく「水準」も～              |
| 2023年7月18日 | ICEドリンデックスの100割れをどう読むべきか？                   |
| 2023年7月14日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年6月分)                 |
|            | 週末版                                         |
| 2023年7月13日 | 実効ベースで見た為替相場～最強「フラン」と最弱「円」～                 |
| 2023年7月12日 | 円高の読み方～自律反発後にどこまで戻るか～                       |
| 2023年7月11日 | 経常収支の正しい読み方～符号ではなくキャッシュフローを～                |
| 2023年7月10日 | イノベーションボックス税制はBrain freezeの処方箋か             |
| 2023年7月7日  | 週末版(金利差拡大で円安が進まない背景～日本株下落とポジションの偏り～)        |
| 2023年7月6日  | 「投機の円売り」と「夏枯れ相場」～進むキャリー取引～                  |
| 2023年7月5日  | ユーロ圏6月消費者物価指数～雇用・賃金情勢の逼迫～                   |
| 2023年7月3日  | シミュレーション進む「ドル抜きの世界」～COFERの近況～               |
| 2023年6月30日 | 週末版                                         |
| 2023年6月29日 | 金融政策と通貨政策、動くのはどっちが先か                        |
| 2023年6月27日 | 23年3月末時点の「資金循環統計」を受けて                       |
| 2023年6月26日 | 「2005～07年の円安バブル」と現在の違い                      |
| 2023年6月23日 | 週末版                                         |
| 2023年6月22日 | ECBは利上げ停止後に何をするつもりか                         |
| 2023年6月21日 | 「Brain freeze(思考停止)」と研究開発サービス赤字             |
| 2023年6月20日 | 「2030年までに対内直接投資残高100兆円」の現実味                 |
| 2023年6月19日 | 日本、「監視リスト」除外の読み方～国力低下の象徴～                   |
| 2023年6月16日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～we're not at destination～) |
| 2023年6月15日 | FOMCを終えて～追い詰められる円高見通しと年内利下げ～                |
|            | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年5月分)                 |
| 2023年6月14日 | 日銀はいつ動くのか～円安抑止策としてのYCC修正可否～                 |
| 2023年6月13日 | 家計金融資産の「開放」は何を意味するか～骨太の方針～                  |
| 2023年6月12日 | FRBは他国・他中銀から影響を受けるのか？                       |
| 2023年6月9日  | 週末版                                         |
| 2023年6月8日  | 本邦4月国際収支統計を受けて～「新しい赤字」の影～                   |
| 2023年6月7日  | ユーロ圏のインフレ期待について～6月会合プレビュー～                  |
| 2023年6月6日  | 「弱い円」への諦観は日本人を動かすか？                         |
| 2023年6月5日  | 米5月雇用統計を受けて～遥か遠のく年内利下げ～                     |
| 2023年6月2日  | 週末版(コアベースでも鈍化し始めたユーロ圏インフレ率～ハト派転化には十分と言えず～)  |
| 2023年6月1日  | FRB、6月利上げ見送りの受け止め方～円高到来か？～                  |
| 2023年5月30日 | ユーロ圏の賃金・物価情勢～賃金は峠、エネルギー環境は脆弱～               |
| 2023年5月26日 | 週末版(32年連続世界最大の対外純資産国の意味～過去最高を記録した直接投資比率～)   |
| 2023年5月24日 | 構造的に薄れるPPPを見る意味～「成熟した債権国」と共に～               |
| 2023年5月23日 | 「世界中が欲しがれる財・サービス」は「高嶺の花」～「弱い円」の価値～          |
| 2023年5月22日 | 資産価格が上がっているのか、円が下がっているのか                    |
| 2023年5月19日 | 週末版                                         |
| 2023年5月18日 | 1～3月期GDPを受けて～イベントアップ需要を阻む円安～                |
| 2023年5月17日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年4月分)                 |
| 2023年5月16日 | 4月国内企業物価指数を受けて～変化率と水準の違い～                   |
| 2023年5月15日 | 新しい外貨流出源～デジタル・コンサル・研究開発～                    |
| 2023年5月12日 | 週末版(米連邦債務上限問題について～政府機関閉鎖は一時的な円高材料に～)        |
| 2023年5月11日 | 3月国際収支統計を受けて～インバウンドの功罪～                     |
| 2023年5月9日  | ECB政策理事会を終えて～持続する利上げ路線～                     |
| 2023年5月8日  | FOMCを終えて～利上げ停止でも円安持続という現実～                  |
| 2023年5月2日  | 円相場の現在地～下がり続ける購買力、最強通貨はフランに～                |
| 2023年5月1日  | 植田体制初会合のレビューと円相場への影響                        |
| 2023年4月28日 | 週末版                                         |
| 2023年4月26日 | ユーロ/円相場、8年4か月ぶり高値の背景整理                      |
| 2023年4月25日 | 日銀、初会合プレビュー～YCC撤廃確率は40%～                    |
| 2023年4月24日 | ECB政策理事会議事要旨と5月会合プレビュー                      |
| 2023年4月21日 | 週末版(インバウンドの現状と展望～量、質ともに復調しつつあるインバウンド需要～)    |
| 2023年4月20日 | 本邦3月貿易収支～赤字は3か月で5兆円超え～                      |
| 2023年4月18日 | EU-ロシア貿易の構造変化～戦争の余波～                        |
| 2023年4月17日 | GFSRも重要性を訴える地経学的な思考                         |
|            | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年3月分)                 |
| 2023年4月14日 | 週末版(FOMC議事要旨と米3月CPIを受けて～円安見通しへの影響はあるか？～)    |
| 2023年4月12日 | 変わる直接投資とスローバライゼーション(slowbalization)         |
| 2023年4月11日 | 植田会見、「直ちに修正することは無い」の真意                      |
| 2023年4月10日 | 第一次所得収支の内情～戻ってくる円は半分程度か～                    |
| 2023年4月7日  | 週末版(日銀金融政策決定会合プレビュー～初戦は様子見を予想～)             |
| 2023年4月6日  | 次の危機はCRE危機か？～ECBの警鐘～                        |
| 2023年4月4日  | 日銀短観3月調査を受けて～深刻さ極まる人手不足～                    |
| 2023年4月3日  | ユーロ圏3月消費者物価指数(HICP)の読み方                     |
| 2023年3月31日 | 週末版                                         |
| 2023年3月30日 | 第1四半期の総括と今後の展望～円高始まらず～                      |
| 2023年3月28日 | ひっ迫感が強まるユーロ圏の雇用・賃金情勢                        |
| 2023年3月24日 | 週末版(鳴りを潜める「安全資産としての円」～投機の円買いは縮小中～)          |
| 2023年3月23日 | FOMCを終えて～年内利下げは未だリスクシナリオ～                   |